

《内容吟味》

文章の内容を捉える問題を解くためには、文をよく読み、何について述べているのかしっかりと掴むことが重要である。

【練習しよう】

次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

遊牧民の生活は、自然の中でのテント生活だ。数百頭もの羊をつれて、羊に食べさせるための草を求め、土地から土地へと移動を繰り返すからだ。

移動を繰り返すといっても、彼らはあてもなく移動しているわけではない。彼らはどの時期、どこにどれだけだけの草が生えているかをだいた把握している。とは言え、羊の数が年によって変わるので、毎年同じ場所へ行くというのではない。羊の数と草の量のバランスを考えて、向かう土地を決めているのだ。

収入は羊のミルクから作る、チーズやバターだ。現金が欲しい場合は、町へ出てこれらを売ることになる。また遊牧は主に草のある、夏の期間に行われる。だからこの間に一年分の収入を稼がなければならないのだ。

遊牧民は、家族の中での仕事の役割分担が決まっている。男性は、日中、羊を数キロ離れた牧草地へ歩いて連れて行く。もちろん羊が草を食べている間の番も男性が行う。

女性は朝起きてすぐ羊の乳を搾ったり、日中もテントにいて羊の毛をつむいで糸を作ったりして過ごす。テントの番も重要な仕事の一つだ。

また一家族が単独で遊牧生活をするのではなく、数家族がまとまって共同で遊牧をすることの方が多し。なぜならば、羊の番や生活物資の補い合いなど、共同で行う方が便利なのが多いからだ。

このように遊牧生活は、動物と人、そして人と人がお互いに助け合いながら自然の中で生きていく生活の一つの方法なのだ。

(問) この文章で述べられている内容として、正しいものには○、誤っているものには×で答えなさい。

- ア 遊牧民はどこに草が生えているかを把握していないため、行き当たりばったりで行動する。
- イ 遊牧民の収入は羊のミルクから作る、チーズやバターである。
- ウ 遊牧民の生活は、夏がテント生活、冬はホテル生活である。
- エ 遊牧生活は一家族が単独で行うケースの方が多い。
- オ 遊牧は草を求め、冬も夏も同じように行われる。
- カ 遊牧生活において男性は羊の番を、女性はテントの番をする。

解答

- ア ×
- イ ○
- ウ ×
- エ ×
- オ ×
- カ ○